



八雲中学校 職場体験

10月25日～26日の職場体験で役場にやってきました八雲中学校2年生の藤田大夢です。私は、職場体験の学習として、広報の誌面づくりにチャレンジをしました。

どのようにして広報誌ができるのかなど、私が体験して感じたことをご紹介します。ちなみに、私のほかにも八雲中学2年生は町内のいろいろな事業所にお世話になり、このような職場体験を行っています。



【1日目 午前】

午前中はマリア幼稚園と図書館の2つを取材してきました。
マリア幼稚園では10人の生徒が子供たちとの交流を楽しんでいたのが見られました。

そのうちの1人に「嬉しかったこと、大変なところは?」とインタビューをしたところ「自分の名前を呼んでくれたこと、話すことが苦手な子と接するのが大変でした」と答えていました。

図書館では2人の生徒がパソコンを使い体験をしていました。2人に「なぜ図書館を希望したのか」とインタビューしたところ「図書館をよく使っているから、図書館司書に興味があるから」と答えていました。

【1日目 午後】

午後は八雲総合病院を取材してきました。
6人の生徒が2つのグループに分かれて患者さんをサポートしていました。中には患者さんと楽しくお話をしているところもありました。

最初のグループに「普段見ることの出来ない場所を見てどうだったか」とインタビューすると「仕組みが複雑で凄かった」と答えていただきました。

2つ目のグループに「なぜ八雲総合病院にしたのか」とインタビューすると「憧れや少しでも患者さんをサポートしたいから」と答えていました。

【2日目 午前】

2日目の午前はビジネスホテルフレスコを取材してきました。

1人の生徒が部屋の清掃をしていました。「嬉しかったことや大変だったことは?」とインタビューしたところ「嬉しかったことは上手く部屋を清掃できたこと、大変だったことはベットメイキング」と答えていました。

感想

2日間、八雲町役場での職場体験を通して、広報の誌面でマリア幼稚園、図書館、八雲総合病院、ビジネスホテルフレスコに取材や写真撮影をさせていただき、いつもとは違う非日常的な体験をすることができました。誌面作りもとても優しく教えていただけてとても良い体験になりました。

1日目の最後には広報の編集会議にも参加させてもらい、普段では体験出来ないことをたくさんさせていただき、ありがとうございました。